

## 医師紹介



### 治療、そして予防へ

留萌市立病院診療部長(小児科部門)

### 関 公 平

着任して8回目の冬を迎えます。着任した年に生まれたお子さんたちが小学校に入学されました。診ていた方が高校生になってアルバイトをしている姿を見かけたり、成人されている方もおり感慨深いものがあります。

8年間で小児科の入院は半減しました。病院の経営にはよろしくないのですがお子さんの健康という観点からは良いことと思っています。背景には少子化など社会的な要因もありますが、治療面ではお薬など外来治療の進歩があげられます。

今後の目標の一つが予防接種で病気を減らしていく事です。昨年からの肺炎球菌やHibのワクチン、最近では自費ですがロタウイルス用のワクチンも始まり年々種類が増えています。さらに予防接種は、みんなが接種する事で流行が減り、接種できない方の病気も減る効果が期待されます。

留萌のお子さんが健康に育っていくことを願っております。